

2022年4月の行事予定表

1	金		16	土	
2	土		17	日	イースター礼拝式、墓前礼拝(墓地)
3	日	礼拝式、教会役員会	18	月	
4	月		19	火	
5	火		20	水	
6	水		21	木	
7	木		22	金	
8	金		23	土	
9	土		24	日	礼拝式、教会総会
10	日	礼拝式、受難週	25	月	
11	月		26	火	
12	火		27	水	
13	水		28	木	
14	木		29	金	
15	金		30	土	

4月お誕生・洗礼記念日の皆様、おめでとうございます。

編集後記

- ◇ 月報の印刷作業をしている教会事務室の窓から、庭の見事なサクラが見えます。花に見とれるほんの一瞬だけ、コロナ禍も地震も戦争も遠くに感じてしまいます。
- ◇ 目の前のパソコンに視線を戻すと、“地球号”の一員として、世界地図の日本国民の一人として、そして岡山ナザレン教会の一人として、主イエス様から見させられていることをしっかり見なさい、聞きなさい、と言われている気がします。
- ◇ 今号で、2021年度教会月報は一段落です。今年度も教会行事のほとんどが開催できずでしたが、皆様からいただいたお祈りと寄稿に支えられ、一度も休刊することなく月報を発行できましたことを、編集部一同心より感謝申し上げます。

教会月報

2022年4月

No.371

岡山ナザレン教会 月報編集委員会

戦争と平和

「平和を実現する人々は、幸いである。その人たちは神の子と呼ばれる。」 新約聖書・マタイ福音書5章9節

教会月報をご愛読下さる皆様！ 日々ご健勝のことと存じます。桜が満開の季節を迎えました。心が喜び、目も楽しませられます。しかし、世界を見渡せば、新聞もテレビも絶え間なくウクライナの惨状が映し出され、罪もない幼子や女性たち、高齢者たちの苦しげな表情がわたしたちの茶の間に飛び込んできます。ひたすら、平和を祈るほかありません。このような時こそ、世界の宗教者たちの活躍が期待されるのですが、残念ながらロシア正教の指導者も東西カトリック教会の指導者たちの発言を聞くことができません。また、プロテスタント教会においても世界的に世論を導くに足る発言や行動は少ないと感じるのです。

紛争当事国同士が、仲介者を通じ、速やかなる停戦が実現されることを念願します。また、ささやかではありますが、困窮にある人々の助けとなるように、募金活動を進め、金銭で寄付したいと思います。

イエスは山上で、マタイ福音書5章1-12節において説教されました。その中で9節に記されているのが今月のみ言葉です。

私たちは誰とでも平和的關係でいたいと考えています。しかし、国と国、民族と民族、人と人ほど平和的關係を保つことは難しいものと思います。けれども、簡単にはできないことに対し、実現に至らせるように努力する人をイエスは称賛されたのです。

牧師 永松 清

おめでとう!

つぎの^{いっ}歩^ほをふみだす^こ子ども^{たち}達

S.M. 君

4月から中学生三年生になります。僕は将来パソコン関連の仕事をしたいので、進学する高校をどこにしたらいいかこれから決めないといけない。これからオープンスクール行ったり、情報収集して、行きたいなと思う学校が見つかりますように神様にお祈りしながら、探して行きたいです。



R.M. 君

18日津島小学校を卒業しました。コロナで、沢山の行事が中止になり、修学旅行も諦めていましたが、代わりに香川へ水族館やレオマワールド日帰り旅行へ行くことが出来ました。友達といっぱい笑って楽しめたのが良かった。僕の将来の夢はきのこの研究者になることで、それに向けて中学校になっても何ごとにも頑張っていきたい。楽しみなことは、お兄ちゃんと学校へ行くこと。仲良く行けたらいいなあ。



S.M.君

Rお兄ちゃんからバトンをもらいました。お兄ちゃんみたいに低学年に優しく面倒みられるようになりたいです。4年生の目標は、二重とびを40回すること。今30回出来るので、教会で見てほしい。

K.Y. さん

将来なりたい職業の夢を叶えるため、もう一度志望大学にチャレンジしたいので、大阪で1年頑張ることにしました。友達が次々と志望校に合格したので、私も妥協せずに頑張ろうと思っています。



R.O. 君

今年小学一年生になります。元気に過ごしています。いっぱい友達ができますように、お祈り下さい。

Y.Y. 君

僕の5年生の抱負は全部で2つあります。1つ目はピアノです。令和3年度の学習発表会のピアノの合唱のオーディションでは落ちてしまったけど、今年は家でたくさん練習して絶対に受かりたいです。また7月にはピアノ発表会があるのでその時も家でたくさん練習してうまく本番で弾けるように頑張りたいです。2つ目は英語です。英会話教室ではとても難しいので頑張りたいです。そして、去年は英検4級に受かったけど、今年は英検3級に受かりたいです。Grade3 English test is so difficult. I'm very fun!



T.Y. 君 in 備前

4月で小学4年生になります。転校先で友達が増えて楽しくのびのびと過ごしています。今夢中なことは建築系ゲームで休みの日に友達と街や建物を作っています。学校では算数が大好きで先生から面白い問題を出していただいて親子で一緒に考えています。教会の皆さんのことを、元気かなあと気にしているのでまた集える日がくるよう願っています。



H&M S. 兄妹 in 東京

Hは、いよいよ今春小学校に上がります。ものづくり(レゴ)、折り紙に夢中になっています。国語と算数の勉強を頑張りたいです。Mも4月から年長さんになります。今アメリカで大人気のピアノメソッドに夢中です! お兄さんに負けたくないなので、勉強を頑張りたいです。



1月から東京バプテスト教会(TBC)の教会学校(英語)に通っています。日本語の通訳がつかます。最近、祖父が孫たちと皆と一緒に教会に行くことになりました。神の恵みはなんとすばらしいのでしょうか!

「ハラスメント時代における人間関係のあり方」

主催:日本ナザレン教団理事会

3月13日(日)15時~17時、ナザレン全教職者および信徒を対象に、キリスト者としての対話の在り方などについて窪寺俊之師のご講演があり、以下に要点をまとめました。

◆ハラスメントの定義

何らかの権威を有する者がその権限を使って、適正な範囲を超えて、部下などに対し、有形無形に継続的な圧力を加え、受ける側がそれを精神的に負担と感じたときに成立するものを言います。ハラスメントを行った者の善意などの意図は考慮されません。

◆教会の構造的な問題

牧師は教える、指導する立場にあると考えられ、構造的にハラスメントが発生する危険性があることを留意すべき。

◆ハラスメントの問題の難しさ

人が不快に思ったり、傷付いたと感じるのは個人差がある。そのため加害者はどこで傷つけたのか気づかない、分からない、理解できない。傷付いた人は、徹底的に謝罪を求めてくる。傷つけたことを誠意を持って伝え、今後十分に気をつけることを誠実に伝えることが必要です。

◆聖書的対応

- 1) 人間の罪性(人間はハラスメントを犯す危険性を抱えている)
- 2) 十字架の苦しみを想う(不条理を受け止め、正義論争しない)
- 3) 被害者の立場に立って問題解決にあたる必要がある。(相手は傷付いていることを忘れない)
- 4) 赦し(相手に赦しを求めないで、自分から赦す)
- 5) 祈りの必要性 (ハラスメントは、被害者の感情によって問題が発生することが多い。そのために被害者と加害者の認識の相違が大きな要因になり、そのために大きな問題になることが多く、両者が納得できる解決法がないことが多い。祈りを通じて神様の愛による癒しと慰めをうる必要があります)

お祈り下さい

右の写真はウクライナ語の聖書です。かつて岡山で開拓伝道をされ、現在チェコ在住のチェドラック宣教師ご夫婦が、チェコやルーマニアに避難したウクライナの方々に届けています。ご夫婦は子供向けのプログラムや避難者の受け入れもされているそうです。ウクライナへの侵略に心を痛めて祈っている方も多いと思います。どうぞこの働きもその祈りの中に加えて下さい。

